

生きている会社、死んでいる会社 「創造的新陳代謝」を生み出す10の基本原則

Dead or Alive

創造的新陳代謝
を生み出す
10の基本原則

遠藤 功

生きている会社、死んでいる会社

経営コンサルタント30年の集大成! 東洋経済新報社

4つの「新陳代謝」で
会社は強くなる
働き方が変わる! 新しい組織論

発売日: 2018年2月23日

出版: 東洋経済新報社

著者: 遠藤 功

ページ: 354

PDF

【ついに出版！累計30万部の大ベストセラー『現場力を鍛える』『見える化』の遠藤功氏、
「経営コンサルタント30年の集大成」が1冊に！】

【読めば「働き方」が変わる！全く「新しい組織論」が、「渾身の書き下ろし」でついに登場！】

【こんな本が欲しかった！「会社&組織研究の全エッセンス」が1冊に凝縮！】

【ビジネスパーソンなら、誰が読んでも面白い！「働く会社」が違って見える！「自分自身の働き方」も「人との接し方」も劇的に変わる！】

「30年の経営コンサルタントの結論」として、最も書きたかったことは何だったのか？
「見た目の数字」や「業績」よりも「組織が生きていること」が重要な理由とは？
アマゾン、アップル、フェイスブック、トヨタ、マザーハウス.....世界中で「生きている会社」は、どんな工夫をしているのか？

「組織の熱」「仕事のやりがい」はどう作り出せばいいか？
組織を「新陳代謝」する秘訣は何なのか？「デーワン（1日目）」の活力を保つ方法は？
具体的に、「何を」「どう」すればいいのか？
まずやるべき「10の基本原則」は？

【本書の5大特色】

- 【1】代謝なくして創造なし！「創造的新陳代謝」を初めて完全体系化
- 【2】「事業」「業務」「組織」「人」4つを新陳代謝する秘訣がわかる
- 【3】「生きている会社」の条件？「熱+理+情=利」の高め方を紹介
- 【4】実践すべき「10の基本原則」をわかりやすく具体的に解説
- 【5】課長、部長、経営者？それぞれ「何をすべきか」を徹底解説

経営コンサルタント30年の「知識」と「実例」を完全公開！
「企業の実践例」も具体的に、わかりやすく紹介！

この1冊を読んで、「人」と「組織」、そして「働き方」を劇的に変えよう！

【主な内容】

はじめに

【第1部 会社はどうあるべきか】

第1章「会社とは何か」を明らかにする

第2章 創造的新陳代謝

第3章「会社の構造」を正しく理解する

第1部 エッセンス

【第2部「生きている会社」になるには何が必要か】

第4章「生きている会社」の必要条件

第5章「生きている会社」は「熱」を帯びている

第6章「生きている会社」は「理」を探求している

第7章「生きている会社」は「情」に充ち溢れている

第2部 エッセンス

【第3部 どうすれば「生きている会社」をつくることができるか】

第8章 実践すべき「10の基本原則」

第9章「突破するミドル」をつくる

第10章 経営者の仕事とは何か

第3部 エッセンス

おわりに 年老いた「生氣のない会社」はもういない

<https://k2s.cc/file/2c90f4e9cd5ad/dMUiyAagX.pdf.rar>